12月3日(日)下田青少年育成学区民会議主催「もちつき大会」が下田まちづくりセンターで開催されました。

12月3日(日)下田青少年育成学区民会議主催「もちつき大会」が行なわれました。このもち米は下田小学校の「田んぼの学校」で収穫されたものです。日本特有の文化である「餅つき」、昔はどこの家庭でも見られた風景ですが、今では、ほとんど見られなくなりました。年末の各家庭からの「ぺったん、ぺったん」の音は日本の原風景として永く親しまれてきたものですが、いまではほとんど聞かれなくなりました。子供達に「餅つき」の文化を知ってもらい、今後もこの文化を残していって欲しいのと、異世代交流の場として下田青少年育成学区民会議」主催で行なわれました。その様子をお伝えします。



早朝から、役 員の方が準備 をしていただ きました。



さあー、蒸しあがっ たかな!



準備も整いました。



下田青少年育 成学区民会議 喜多一郎会長 の挨拶で「餅 つき大会」の 開始



こにゃん市長も 参加してくれま した。「早くた べさしてく れ!」



まち協の会長 も頑張って餅 をついてくれ ました。腰は 大丈夫かな?

> 小学校の校長先 生も餅つきのお 手本として、一 生懸命について くれました。





さあー、子供 達も慣れない 手つきで一生 懸命つきまし た。







青空の下、沢山の人 に参加していただ き、大賑わい



餅つきが終わって、さぁ ー、待ちに待った「ビン ゴ大会」、2階の大会議室 で行われました。



景品も盛 りだくさ ん!



進行も中学生の お兄さん、お姉 さんがやってく れました



すべてが終わり、中学生の皆 さんで反省会



大勢の子供達に参加していただき、大変盛り上がりました。お餅もおいしくいただきました。こうして地域の大人達と子供達が一緒になって、日本の伝統文化を残し、地域が一つになる。昔からの良き風習を肌で感じ、これからも残していただきたいと思います。中学生の皆さんも CS で地域の行事に参加する活動の一環としてお手伝いをしていただきました。役員の皆さん、スタッフの皆さん、大変お疲れ様でした。これからもよろしくお願いします。